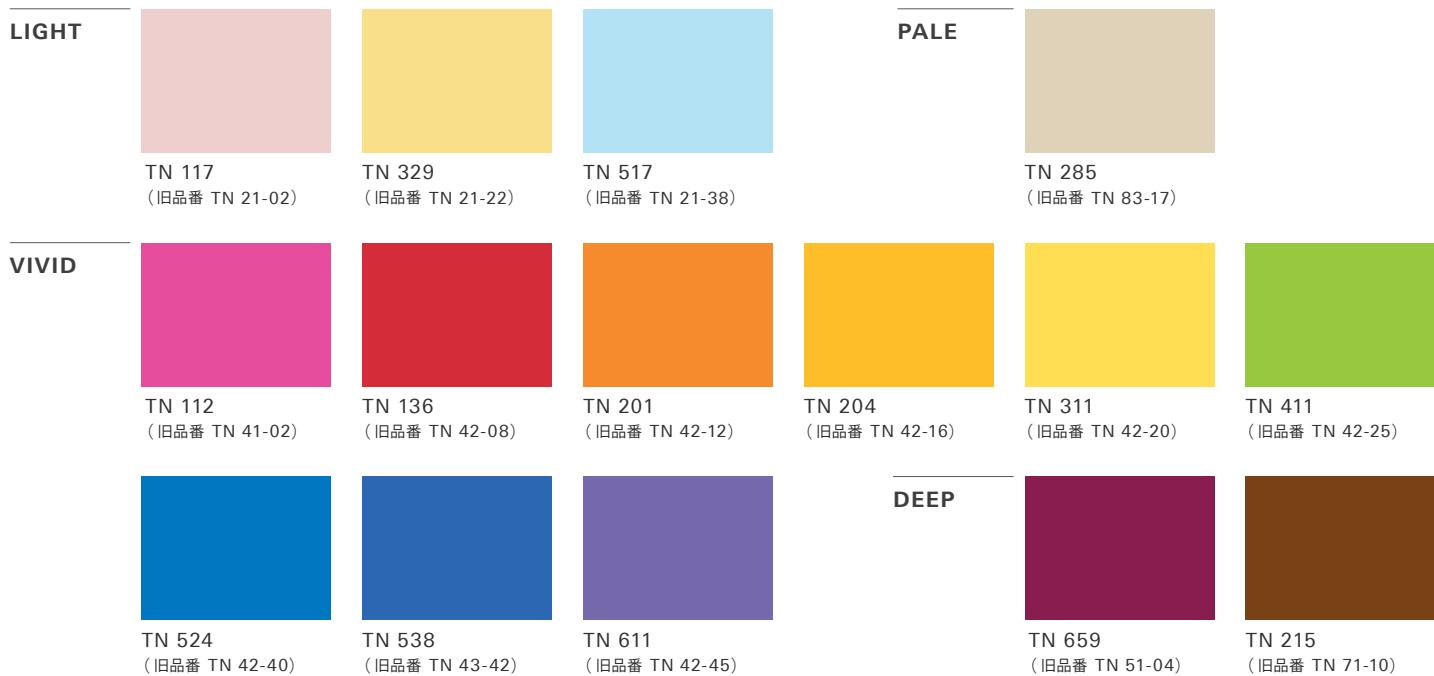


TENTAC

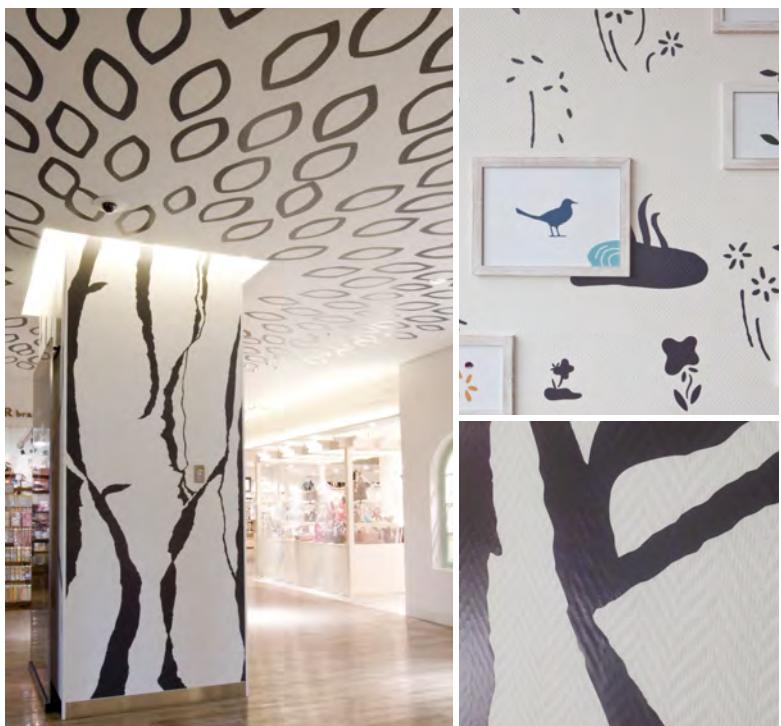
粗面対応 装飾用シート

テンタック



**強力な接着力で
粗面の下地に貼れます。**

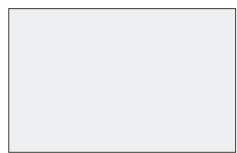
テンタックは、テント生地や壁紙、ベニヤなど、表面の粗い素材に貼ることができる特殊強粘着剤を使用しています。また、熱を加えることで、より強い粘着力が得られます。他の装飾用シートでは貼れないような素材の上に貼ることができるうえ、ペイントに比べて非常に早く、美しく、簡単に仕上がります。



グランフロント大阪 —— 塗装・壁紙下地にテンタック貼り

天井下地／EP塗装 壁面・柱下地／壁紙
使用品番／TN 751

GRAY



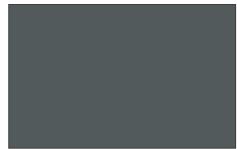
TN 711
(旧品番 TN NG-95)



TN 439
(旧品番 TN 43-29)



TN 526
(旧品番 TN 41-38)



TN 751
(旧品番 TN NG-40)



TN 424
(旧品番 TN 51-30)

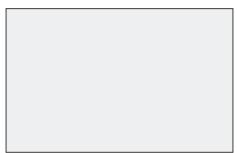


TN 522
(旧品番 TN 51-42)

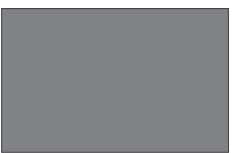


TN 791
(旧品番 TN NG-05)

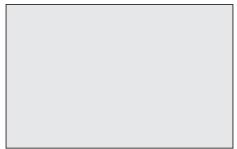
MATTE マット



TN 711M
(旧品番 TN NG-95M)



TN 735M NEW
(旧品番 TN NG-95M)



TN 720M NEW



TN 761M NEW



TN 730M NEW



TN 791M
(旧品番 TN NG-05M)



キッズスペース —— クロス下地にテンタック貼り
使用品番／TN 524、TN 215、TN 439、TN 112、TN 311
TN 201、TN 329

粘着カテストサンプル

TN 711 ホワイト

サイズ

1010mm×10m

1010mm×30m (TN 711のみ)

1300mm×10m (TN 711, TN 791のみ)

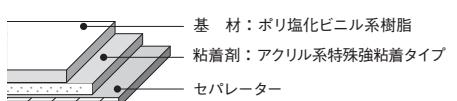
耐候性

屋外～3年 (参考値)

※耐候性については保証値ではありません。

製品構造

厚み 140μm ※セパレーターは除く



施工事例

他のテンタック施工事例は
HPをご覧ください ▶



使用上のご注意

正しく安全にお使いいただくために、ご使用の前に必ずよくお読みください。

被着体について

- 下地の種類や表面処理により、接着力が十分発揮できないものがありますので、あらかじめサンプルにて接着強度をお確かめください。
- 一部のプラスチック樹脂（ポリカーボネート・FRP・ウレタン等）は、貼り付け後、気泡が生じる場合があります。
- フッ素樹脂・ポリエチレン・ポリプロピレン等のプラスチック樹脂への貼り付けは、本来の性能が得られない場合があります。
- 金属板に貼り付けし、直射日光があたる場所で使用した場合、粘着剤の劣化が生じます。このようなご使用はお避けください。
- 腐食が生じる金属板へ貼り付けした場合、錆の発生により剥れることがあります。
- 熱や湿度がこもりやすい環境でのご使用はお避けください。シートや粘着剤の劣化が促進される場合があります。
- 光を透過させた場合、色の濃淡でムラが目立つことがあります。
- 热压着する場合は、80°Cくらいの熱に耐えられる下地素材をお選びください。
- 手で触ると粉が落ちるような素材、表面に顯著な凹凸がある素材には下地処理（シーラー・プライマー等）を行ってください。

加工・施工について

- 製品ロットにより、色調や質感が異なる場合があります。隣接して使用する場合は、同一ロットのものをご使用ください。また、同一ロットの場合でも、流れ方向の左右で微妙に色調や質感が違うことがあります。弊社HPでご確認ください。
- カッティング加工をする場合、ロールにトンネルが入っていないことを確認し、入っている場合は事前にトンネル抜きを行ってください。
- 貼り付け後にテントを巻く場合は、貼り付け面を外側にしてください。
- 施工の際は、被着体表面の埃や油分を完全に落とし、作業を進めてください。
- 貼り付け作業は、5°C～30°Cの環境条件下で行ってください。低温（5°C以下）の場合、ジェットヒーターなどで温めた後行ってください。
- 貼り付け時の熱压着について。
ドライヤー・ヒートガンの場合 | 貼り付け後、シートが被着面に馴染むまで温めながら柔らかい布等で十分に压着する。
アイロンの場合 | 貼り付け後、シート表面に布（綿など目の細かい布地）をかぶせ、十分に压着する。
- セパレーターは、滑りやすいので転倒事故等にはご注意ください。

施工後のメンテナンスについて

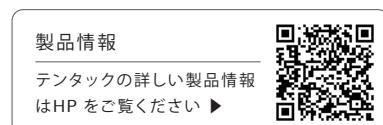
- シートは有機材料でできているため、製品に寿命があります。また、使用環境が過酷な場合には、寿命が短くなったり外観や性能の劣化が生じることがあります。予測しかねる環境変化によっては、不具合が生じる場合がありますので、ご使用にあたっては、事前に当社にお問い合わせください。
- シート施工直後は十分な接着力が得られていないため、手を触れないようにしてください。清掃を行う場合は、施工後数日置いてください。
- シート表面に汚れを付着させたままにすると、シートの劣化を促進させる場合があります。使用環境によっては、定期的な清掃を行ってください。清掃方法につきましては、弊社HPでご確認ください。

その他

- 高温多湿や直射日光の当たる場所での保管は、お避けください。
- 製品を保管する際には、押し跡がつかないよう、宙吊り若しくは立ててください。
- 人体への貼り付け等、本来の用途以外でのご使用はお避けください。
- 製品の仕様等は改良のため、予告無く変更する場合があります。

- 1: 焚却する場合 | 大気汚染防止法などに適合した処理方法に従ってください。
- 2: 埋立てる場合 | 廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法規に従って、
公認の廃棄物処理業者にて処理してください。

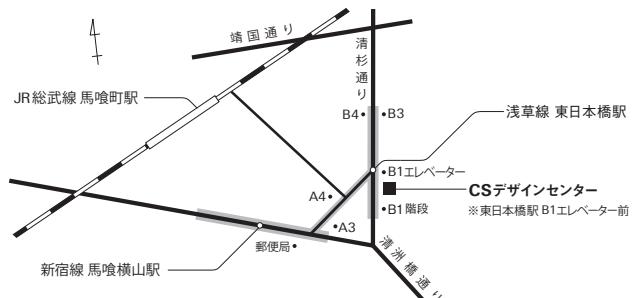
- その他の素材・被着体については、お問い合わせください。



CS DESIGN CENTER [ショールーム]

装飾用シートに関するあらゆる疑問を解決できる場所です。当社の素材、約1000アイテムを自由に手にとってご覧いただける他、常駐スタッフにお声がけいただければ、さまざまなイメージの実現をサポートさせていただきます。カタログ、カットサンプルもお渡ししておりますので、是非お越しください。

営業時間 | 10:30～18:30 休み | 土・日・祝
〒103-0004 東京都中央区東日本橋2-1-6 3F
TEL. 03-5835-0347
<http://www.csdc.jp>



資料請求

WEB | 弊社HPの資料請求フォームよりご請求ください。 <https://www.nakagawa.co.jp>
FAX | 下記、本社、各営業所までご連絡ください。(カタログの場合は製品名、カットサンプルの場合は品番をご記入ください。また、送付先には必ず電話番号、郵便番号もご記入ください。)

製品・その他についてのお問い合わせ

本社 〒103-0004 東京都中央区東日本橋2-1-6 TEL. 03-5835-0341 FAX. 03-5835-0374
大阪営業所 〒550-0021 大阪市西区川口2-8-28 TEL. 06-6586-5520 FAX. 06-6586-5521
福岡営業所 〒812-0008 福岡市博多区東光2-6-10 TEL. 092-431-3013 FAX. 092-431-3019

